

陸の錨

ミニテールアンカー

MINITAYANCHOR・MINITAYANCHOR・MINITAYANCHOR・MINITAYANCHOR・MINITAYANCHOR・MINITAYANCHOR・MINITAYANCHOR

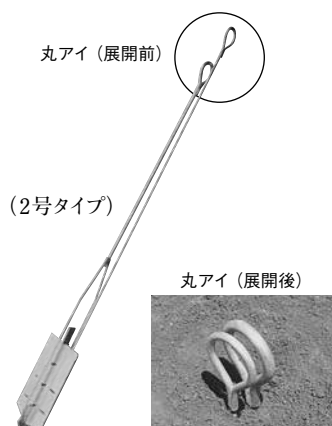


ミニテールアンカーは、果樹棚やビニールハウスなど地表に直接設置しなければならない各種農業施設を大地にしっかりと繋ぎ留める、いわば陸の錨^{いかり}です。

船から投げ降ろすだけでよい海の錨と異なり、陸の場合は硬い土の中に埋め込まなければなりません。ミニテールアンカーは簡単な打込み操作を施すだけで深さ1mの地中に根を張り、そのまま強い地耐力^{つな}（地上からの引張りに耐える力）を発揮する陸の錨になります。

施工が簡単・確実

ミニテールアンカーは打込みアンカーですから面倒な穴掘りの手間がいっさい省けます。打込み操作はミニテールアンカーに差し込んだガイドパイプの中でロッド（棒）ハンマーを叩くだけで、きわめて短時間で施工できます。しかも、丸アイの動きによって抵抗板の展開が地上から確認できるため、不完全な施工の回避につながり安心です。



強い地耐力

地盤を掘削することがなく、打込み施工のため、地盤本来の支持力を有効利用し強い地耐力を発揮します。

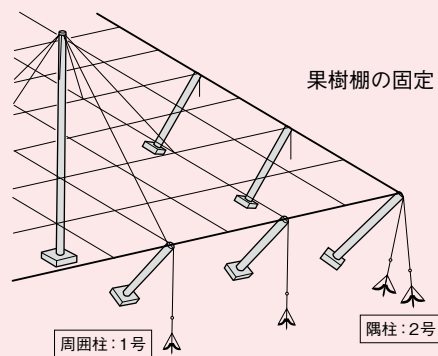
規格	標準地耐力
1号	9.8 kN (1 トン)
2号	19.6 kN (2 トン)

※ 左表の標準地耐力は普通地盤での目安値であり、地盤により地耐力は異なります。

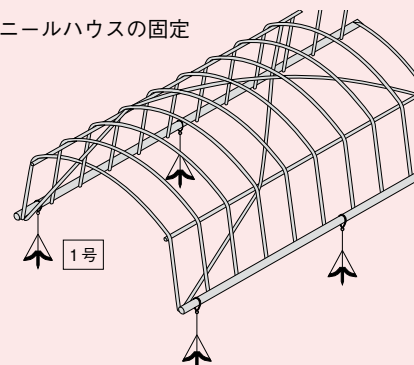
※ ご使用の際は、左表の標準地耐力以内としてください。

※ 軟弱地盤用として、更に深く打込み可能な「2L号」もご用意しております。

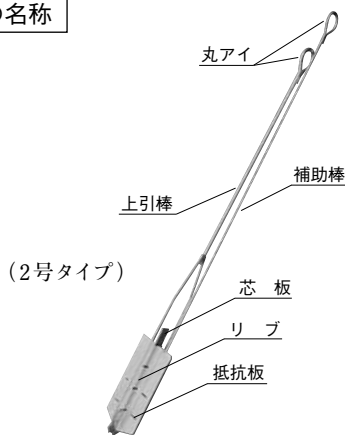
ミニテールアンカーの使用例



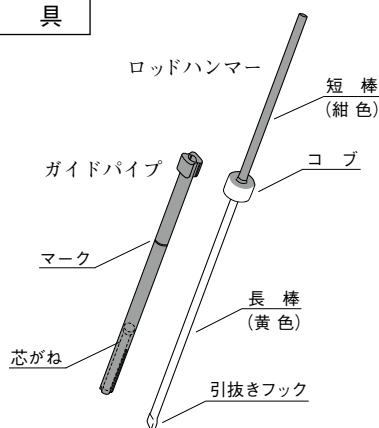
ビニールハウスの固定



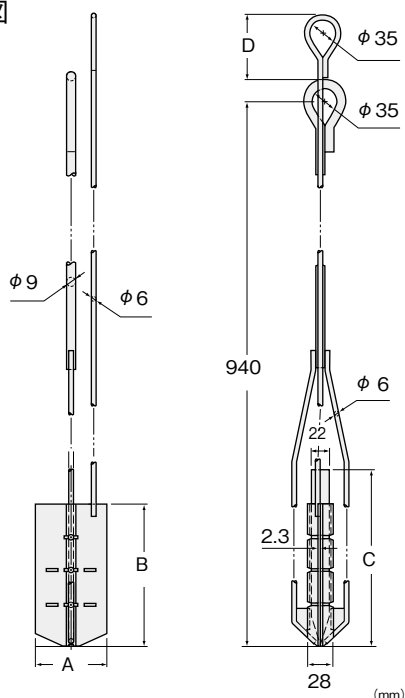
各部の名称



工 具



寸法図



規 格	A	B	C	D
1 号	80	170	210	80
2 号	100	215	255	100

※鋼材表面には、亜鉛めっきが施されています。



日本地工株式会社

本社・工場／〒334-0075 埼玉県川口市江戸袋2-1-2 TEL (048) 283-1111
支社／札幌・仙台・大阪・福岡 営業所／関東各県・八戸・新潟・名古屋・広島

ミニテーアンカーの打込み方

ガイドパイプの先端にミニテーアンカーを嵌めこみ、ガイドパイプの中にハンマーの短棒(紺色)を挿入します。そのまま地面に立てて2人で呼吸を合わせながらハンマーを叩いてください。——ハンマーのコブがガイドパイプの上端に当たります。抵抗板は展開せずに地中を直進します。(写真[1][2])

※打込みの際にはハンマーのコブの下を持たないでください。

ガイドパイプにしるされたマークが地面に達したところで叩くのを止めてください。(これで直進打ちが終了します。)

ハンマーを短棒から長棒(黄色)に入れ替えてください。(写真[3])

注意 (展開打ちに入る前に)

長棒の先端についた引抜きフックをガイドパイプの内側(段差)にひっかけるときの感じで小さく逆叩きし、ガイドパイプを約5cm 抜上げてください。その際、ガイドパイプが抵抗板より外れないように注意して下さい。——この操作を加えることにより、抵抗板はよりスムーズに展開して行きます。(図[4])

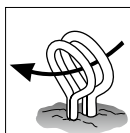
(展開打ち開始) 直進打ちと同じ要領でハンマーを叩きます。——こんどは長棒の先端がガイドパイプ内の芯がねに当たります。芯がねに加えられる衝撃はアンカーのリブ内に納まっている芯板に伝わり、芯板に押し上げられるようにして、抵抗板は先端から徐々に展開を始めます。

叩いているうちに、ガイドパイプをはさんで並んでいる2つの丸アイの高さが次第に接近してきます。——展開を始めた抵抗板は、土の抵抗を受けてさらに大きく広がろうとします。丸アイの動きは抵抗板が順調に展開運動していることを示しています。(写真[5])

2つの丸アイが同じ高さに並んだとき抵抗板の展開運動は終了します。ハンマーの叩きを止めてください。(写真[6])

もう一度ハンマーを逆叩きしてください。(図[4]) ガイドパイプは簡単に引抜くことができます。(写真[7])

※各施設との接続は必ず右図のように、両方の丸アイに通して行ってください。



1



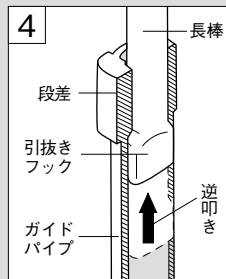
2



3



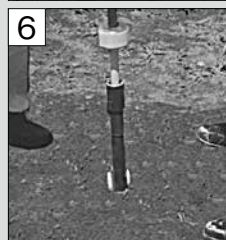
4



5



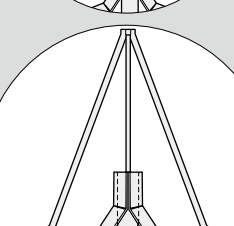
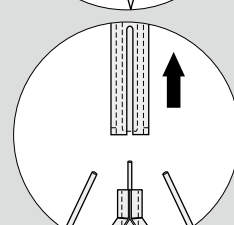
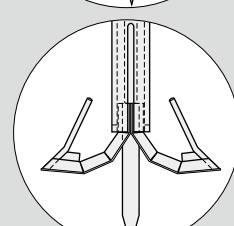
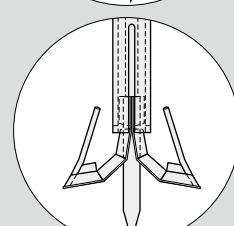
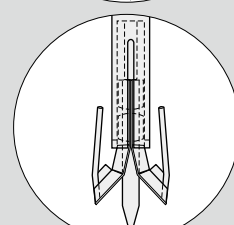
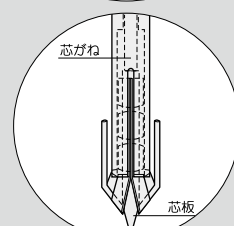
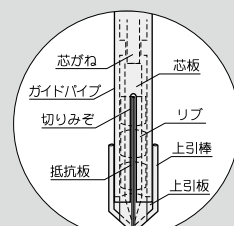
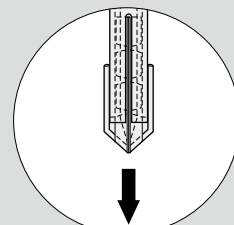
6



7



抵抗板の展開運動



※ 製品改良のため、仕様その他を予告なく変更する場合があります。